

学校法人 久留米工業大学

# 創立50周年 記念コンサート

The 50th Anniversary Concert

「鶴田一郎版画展」同時開催

[ MIKA マリンバ マッドネス ]

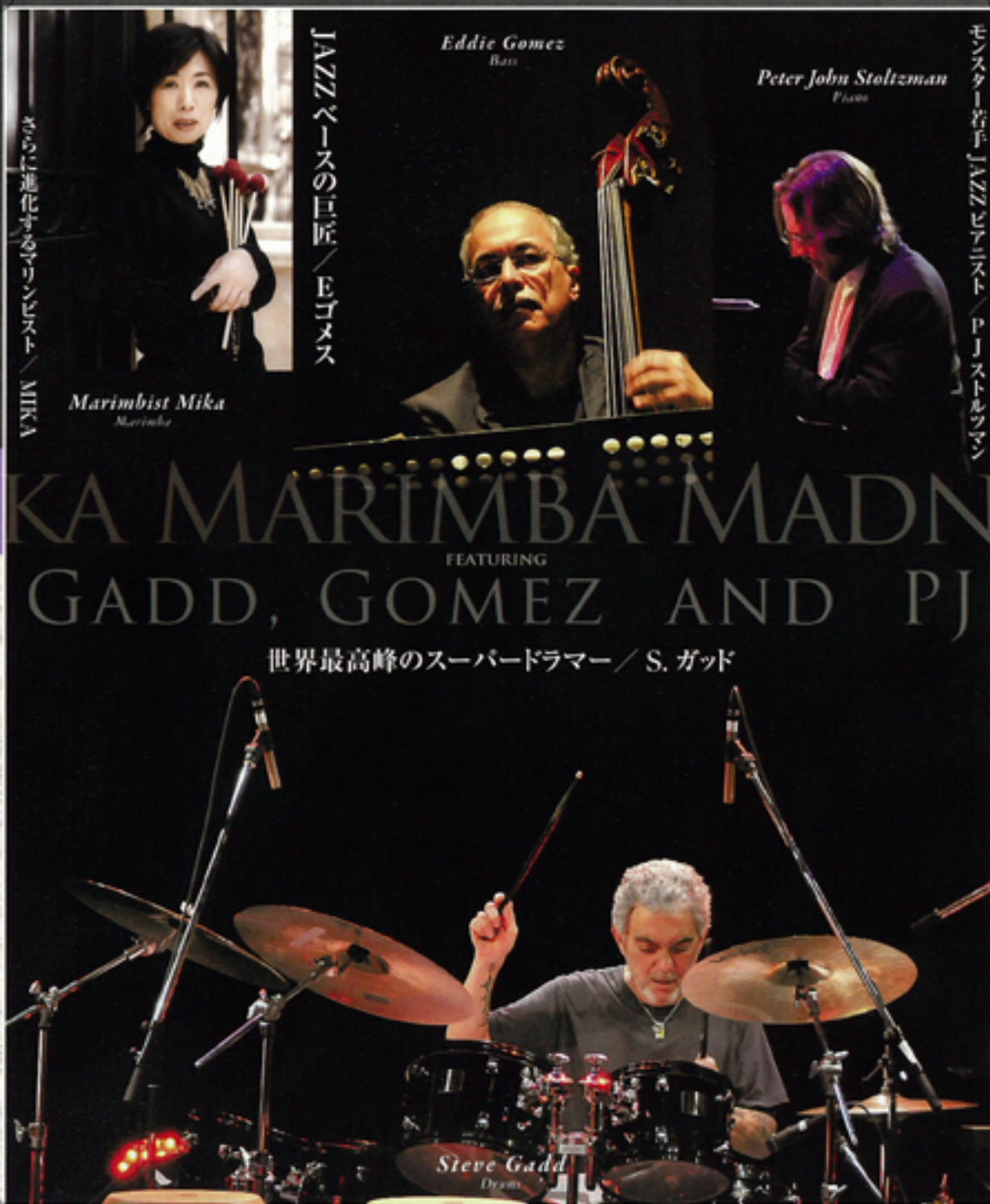
感謝の心を皆様にお贈りします

日時 / 平成21年2月28日(土)

会場 / 久留米市石橋文化センター

開場 13:30 開演 14:00

福岡県久留米市野中町1015



MIKA(マリンバ) / スティーブ・ガッド(ドラム) / エディ・ゴメス(ベース) / ピーター・ストルツマン(ピアノ)

**入場無料** 先着順受付(1月15日受付開始)

お申し込みはTEL0942-22-1234

※入場整理券が必要となります。上記連絡先までお問合せください。

主催 / 学校法人 久留米工業大学 共催 / 久留米工業大学・祐誠高等学校・久留米工業技術専門学校・久留米自動車学校

後援 / 久留米市・久留米市教育委員会・広川町教育委員会・久留米市観光コンベンション国際交流協会・久留米文化振興会・くみんテレビ・西日本新聞社・朝日新聞社・毎日新聞社・読売新聞西部本社

学校法人久留米工業大学が、創立50周年を記念しNYからビッグアーティストを招聘いたします。

# 創立50周年 記念コンサート

創業50周年を迎える学校法人 久留米工業大学では、  
地域の皆様・関係者各位様への「感謝の心」を込めて、NYから一流のミュージシャンを招聘いたします。  
またとない機会を、是非ともお楽しみいただきますよう、心から願っております。  
尚、入場券は先着順の受付となっております。ご了承くださいませ。

■日時／平成21年2月28日(土) ■会場／久留米市石橋文化センター  
開場13:30 開演14:00 福岡県久留米市野中町1015

## 《出演者プロフィール》

### スティーブ・ガッド

*Drums*

[www.drstevegadd.com](http://www.drstevegadd.com)



現在、さまざまなジャンルで活躍している世界中のドラマーの中で、おそらく彼のドラミングからの影響を受けていない者を探すことは困難なのではないだろうか。それほどまでに、ドラミングに、そして音楽に革命を起こしたドラマー。1970年代、ジャズ・フュージョン・ブームの真っ只中、信じがたい高度なテクニックと、圧倒的なグルーブ、驚異的なダイナミクスを伴った超絶ドラミングを披露した。ドラムという楽器をより音楽的に、高い芸術の域に押し上げたのは周知の事実。しかし彼が凄いのは2008年の現在、それにも増して「さらにもの凄いドラミングを聴かせている」ということ。エリック・クラプトン、ジェームス・ステイラー、ポール・サイモン、チック・コリア等世界中のアーティストが競い合い共演を求めているドラムの神、進化を円熟を極めたドラマーである。

### Marimbist Mika

*Marimba*

[www.mikarimba.com](http://www.mikarimba.com)



2007年3度目となるニューヨーク・カーネギーZANKELホールのリサイタルはチケットがソールドアウトして観客絶立ちの大成功を収めた。「PASIC2005.2007(全米打楽器協会国際コンベンション)」に世界を代表するマリニバリストの一人として招聘されコンサートを行う。これまでに2枚のソロCDをリリース。現代作曲家「スティーヴ・ライヒ」のCDに日本人で初めて編曲・演奏が収録され世界中でリリース。久石譲、P.ストルツマン氏のCD録音にも参加。2000年トロント大学上級演奏家コース首席修了後、熊本・天草を拠点にしながら、これまでに世界9ヶ国アメリカ10州で公演、アイランドマジック(天草国際音楽祭)を3回プロデュース。現在ニューヨークを拠点に活動を展開。昨年S-Gadd, E-Gomez等と東京でライブ録音したCDがスマイルプロジェクトにより発売。またS-GaddプロデュースによるNewCDプロジェクトが予定されている。

### エディ・ゴメス

*Bass*



1960年代半ばのデビュー以来ジャズシーンの先頭を歩いてきた。彼の感動的な経歴には、ジャズ界の巨匠ビル・エバンス、マイルス・デイビス、ディジー・ガレスピー、ゲリー・マリガン、ベニー・グッドマン、チック・コリアとの共演などがある。ユニークなサウンドとスタイルは、ジャズ、クラシカル、ラテン、フォークそしてポピュラー音楽の世界にまで及ぶ何百回ものレコーディングで聴くことができる。ジュリアード音楽院の同期生には、チック・コリア、ヒューバート・ローズ、ジェームス・レバイン、イツァク・パールマン、ゲーリー・カーがいる。ビル・エバンストリオで11年間を過ごし、トリオは2回のグラミー賞受賞を含む何十回ものレコーディングを行った。ジャンルを超えた音楽で尚世界各地で演奏活動しているベースの巨匠の一人であることに間違いない。

### ピーター・ジョン・ストルツマン

*Piano*

[www.myspace.com/peterjohnstoltzman](http://www.myspace.com/peterjohnstoltzman)



1999年、パークリー音楽院・ニューイングランド音楽院を卒業。その後ニューヨークで多くの著名な演奏家と共演、レコーディングを行い「Monster of Young Pianist」(NYタイムズ)と評された。世界有数のクラリネット奏者、リチャード・ストルツマンを父親に持つピーターは、彼と共にロンドン、デンマーク、イタリア、日本等世界中で活躍中。現在様々なBigアーティストから共演依頼がきている将来を嘱望する若手JAZZピアニスト。2枚のソロCDがある。

★先着順受付(1月15日受付開始)

## 入場無料

お申し込みはTEL0942-22-1234

同/時/開/催

## 「鶴田一郎版画展」



1954年 熊本県本渡市(現天草市)本渡町広瀬で生まれる。  
1972年 熊本県立天草高等学校卒業  
1976年 多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業。  
1984年 アメリカで作品がアートポスターになる。  
1985年 東京にて個展。その後全国各地で個展・版画展を開催。  
1987年 (株)ノエビアの化粧品広告に使用される(～1998)  
1999年 TBSドラマ「週末婚」のタイトルバックに使用される。  
2001年 バリにて個展。  
2007年 久留米工業大学客員教授就任。

